

がん対策専門委員会

目 次

平成 19 年 度 調 査 研 究 報 告 書

- I. は じ め に
- II. がん対策専門委員会の活動
- III. 乳がん医療連携モデルの作成
- IV. お わ り に

がん対策専門委員会

(平成19年度)

平成19年度調査研究報告書

広島県地域保健対策協議会 がん対策専門委員会

委員長 井内 康輝

I. はじめに

本委員会の前身である地対協“がん診療専門委員会”は、平成16年度から平成18年度までの3年間、広島県民全てが、日常の生活圏域の中で質の高いがん医療を受けることができる体制作りを目標として活動してきた。その具体的な活動内容としては、平成16年度には、広島県のがん医療の実態調査を行い、その結果を踏まえて平成17年度には、広島県内における“がん診療連携拠点病院”（以下、がん拠点病院）の指定のための推薦基準を作成した。この基準をもとに、県内の主要な医療機関に対して推薦を受けるための申請書の作成を要請し、平成18年度に入って推薦申請のあった18医療機関について審査を行い、そのうち10医療機関を広島県からがん拠点病院として、厚生労働省へ推薦することを決定した。その結果、平成18年8月24日付で、これら10医療機関全てが指定（4年間有効）を受けることができた。

この時点では全国286医療機関が指定を受けることになったが、広島県においては二次医療圏の数(7)を越えた医療機関が指定を受けたことになり、全国的にみても特筆すべきことと考えられる。こうしたがん拠点病院の指定が適切であるか否かは、その後の活動内容で判断されるものであり、これら医療機関を中心として広島県全体のがん医療の水準の向上が図られたか否かの検証が、今後重要となるであろう。

一方、平成19年4月に国のがん対策基本法が成立・施行され、6月には国のがん対策基本計画が策定されたことを受けて、広島県においても広島県がん対策推進協議会（平成18年10月発足、委員長：井内康輝）の中に、平成19年6月、計画策定会議が設けられ、広島県としての“がん対策推進計画”を

年度内に策定することとなった。地対協としても、これと連動し協力することが求められることから、3年間活動した“がん診療専門委員会”を“がん対策専門委員会”として改組し、広島県のがん対策推進計画の作成に協力していくこととなった。さらに、がん対策の柱として重要な医療連携について、乳がんを対象として“機能分担と医療連携推進のためのモデル”を検討する作業チーム（委員長：井内康輝）をつくり、年度内にこのモデルを完成させることとした。

II. がん対策専門委員会の活動

広島県において、がん対策推進計画を策定するにあたって問題となる点としては、(1)医療機関の連携推進と人材育成、(2)放射線療法の推進、(3)化学療法法の推進、があげられている。

まず、人材育成の面をみると、広島県の医療機能調査におけるがん医療機能の現状から判断すると、がん医療の専門職種（資格をもつ人材）の数は不十分であるといえる。特に、コメディカルの中で、がん看護専門看護師、緩和ケア認定看護師、医学物理士などの不足が顕著である。また、がん拠点病院の中にも常勤病理医不在の病院がある。

放射線療法にかかる体制をみると、日本放射線腫瘍学会認定医の数は20名（全国542名）であり、人口10万対では0.70（全国平均0.42）と高い。また、同学会認定施設数は3、認定協力施設数は7、合計10施設であり、1施設当たりの人口は28.7万あまりで全国平均（52.2万）より少ないことから、広島県においては放射線療法に関する施設と医師は確保されているといえる。しかし、放射線治療を要する患者数は年に150～300人程度の増加が見込まれ、これに対応していくために、診療放射線技師、看護師などのコメディカルの養成も行わなければならない。

一方で、稼働率の低い機器の有効利用や、施設・人材・患者の集約化など、放射線治療施設間の連携強化について検討する必要がある。また、放射線治療装置の技術革新は急速に進んでおり、これらの最新機器の導入には巨額の投資が必要であることから、がん拠点病院等を中心とした機器の共同利用等の推進も必要である。

化学療法の推進の立場からみると、日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医の数は広島県で5名（全国では126名）、人口10万対0.14（全国平均0.10）である。同認定施設数は広島県で8（全国で272）、施設あたりの人口35.9万（全国平均47.2万）となり、他県に比べれば専門医、施設とも恵まれているといえるが、今後、外来化学療法の増加などに対応するためには、がん専門看護師（CNS）（全国で79名）、がん化学療法看護認定看護師（全国で147名）、がん専門薬剤師（全国で68名）などを養成し、チーム医療の体制を確立していく必要がある。

Ⅲ. 乳がん医療連携モデルの作成

広島県がん対策推進協議会からの要望として、広島県のがん対策推進計画の中で、医療機関の連携のモデルとして乳がんをとりあげ、県民に等しく早期発見から満足度の高い緩和医療までを提供するシステムを構築することがあげられている。そこで、地対協のがん対策専門委員会の中に、県内の乳がんの専門的医療を行っている医師を中心としたチームを立ち上げ検討することとなった。

このチームの委員で分担して、①乳がんの早期診断のための検診の推進とその精度向上、②乳がんの見落としのない精密検査の実施、③周術期治療の確立、④術後の化学療法を含めたフォローアップ体制の確立、などを検討した。その結果を要約すると以下の如くなる。

1) 乳がん罹患数・患者数の将来見込み

2020年における広島県の40歳以上の女性人口は92.6万人であり、疫学的研究による同年の年齢調整罹患率の推測値から計算すると、2020年の乳がん患者数は1,584人と推測される。それ以降は人口減と罹患率の増加の鈍化からやや減少し、2035年には1,470人と予測される。

2) 乳がん検診の必要量の推計

現在勧められているマンモグラフィを用いた検診は、①住民検診、②職域検診、③個別検診（診

療）、というさまざまな形で行われているが、その検診数は、住民検診以外は正確には把握されていない。

現時点の広島県では、毎年の検診対象人口は以下のように試算される。839,409（40歳以上の女性人口）÷2（隔年）×0.5（受診率50%）=209,852人である。この対象人口に対して検診を実施とした場合のマンモグラフィの台数および検診にかかわる人材の過不足をみると、マンモグラフィは38台が必要となるが（5,520例/台/年として計算）、広島県には現在26台しかなく、12台不足である。読影医は175人（2,400例/人/年、二重読影を行うとして計算）必要であるが、現在、日本乳癌検診学会精度管理中央委員会（精中委）のBランク以上の読影資格者は県内に204人であることから、数の上では充足しているといえる。また、専任撮影技師は104人（2,000例/人/年として計算）必要であるが、現在県内には159人おり、これも充足している。但し、検診専門施設では専任技師が不足しており、地域によっては検診マンモグラフィが不足しているが、この場合、診療用マンモグラフィまで動員すれば充足すると計算される。

3) 地域別の乳がんの周術期治療の現状

現状で地域毎に乳がん手術がどのような医療機関で行われているかを調べると、表1のようになる。県内の10がん拠点病院では、乳がんの約60%が手術されていることが分ったが、これを日本乳癌学会の認定・関連施設あるいはそれと同等の施設まで拡げると、約75%の乳がん患者は一定レベル以上の手術を受けていると推測される。残る手術例をいかに扱うかは、乳がん手術を行える施設の基準をどのように定めるかを考える中で決めてゆくことが妥当と思われる。

4) 各機能をもつ施設の基準

①検診施設、②診断施設、③周術期治療施設、④フォローアップ施設、別にその施設のもつべき機能を基準として表すと表2の上段のようになる。

地域毎に、これらの各機能をもつ施設を必要数確保できれば、理想的な人（患者）の流れは以下のようになる。

① 40歳以上はマンモグラフィ検査、40歳未満は超音波検査を中心に、定期的に乳がん検診を受ける〔検診施設〕。

表1 二次医療圏毎の乳がんの周術期治療の現状

医療圏	平成15年 広島県がん登録による 乳がん罹患者数 (全国データからの試算)	平成18年 アンケート調査による 乳がん手術件数 (県内での割合)	平成18年度 アンケート調査による がん拠点病院での 乳がん手術件数 (地域内での割合)
広島	557 (398)	627 (46%)	417 (67%)
広島西	58 (48)	66 (5%)	55 (83%)
呉	151 (100)	178 (13%)	84 (47%)
広島中央	71 (66)	40 (3%)	35 (89%)
尾三	112 (100)	152 (11%)	8 (53%)
福山・府中	83 (169)	268 (20%)	96 (34%)
備北	40 (40)	41 (3%)	31 (76%)
計	1,072 (921)	1,372(100%)	799 (58%)

- ② 検診施設で乳がんが疑われる（カテゴリー3以上の判定）あるいは自覚症状のある場合は、精密検査を受ける〔診断施設〕。
- ③ 精密検査で乳がんが疑われるあるいは確定診断された場合は、〔周術期治療施設〕に紹介される。手術適応のない場合は〔診断施設〕に逆紹介され、良性の場合は一般の施設へ紹介する。
- ④ 術後化学療法は〔周術期治療施設〕の他、〔診断施設〕、〔フォローアップ施設〕でも可能である。術後放射線療法は、がん拠点病院で可能である。ホルモン療法は〔フォローアップ施設〕、〔診断施設〕で行う。再発時は緩和医療も視野において施設を選ぶ。

こうした人（患者）の流れを円滑にするためには、地域連携クリニカルパス（クリティカルパス）を用意する必要がある。また、県民に対してこれらの情報を広く提供するためのホームページの作成、相談窓口（広島県乳がん相談支援センター、乳がん110番）の設置が必要である。このPRは患者に対するだけでなく、医療機関や行政の担当者にもむけても行わなければならない。さらに近い将来、この乳がん医療の連携組織が臨床研究にも取り組めるようにしたい。すなわち、県下の検診データの集計・解析、がん登録による治療成績の検証などを行い、臨床試験（医師主導型を含む）にも取り組むことができるようにしたい。

以上の検討の結果をふまえ、圏域地対協等の意見を伺った上で、平成20年2月に各医療機関に対して“「広島乳がん医療ネットワーク」への参画に係る医療機能等の確認について”という調査票が配布され

た。

回収されたこの調査票にもとづいて、この乳がん医療ネットワークに参画する医療施設群の審査が行われ、表2の下段のように決定して、県のホームページおよび広島県保健医療計画（平成20年3月に策定）の中で公表された。また、このネットワークの運営方法についても協議され、全体は“広島乳がん医療ネットワーク連絡協議会（仮称）”としてまとめた上で、各機能別に協議会を作り運営すること、および各地域（圏域）内で、異なる機能をもつ医療施設が連携をとるための協議会を作り運営することが提案されている。

IV. おわりに

広島県のがん対策のために地対協の果たす役割は大きい。県独自のがん対策基本計画の中にある5つの重点的項目のひとつが“がん医療提供体制の充実”であり、その中で医療機関が取り組むべき大きな課題は“医療機関の連携”である。すなわち、がん検診による早期発見から、手術を中心とした治療に続いて術後治療からフォローアップまでを体系化し、多くの医療機関が機能分担しながら、責任を果たしていく組織づくりが急務である。これによってがん医療の均てん化のもとに、がんによる死亡者の減少がはかられ、さらに全てのがん患者およびその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上、が達成されると思われる。乳がんをモデルとしたこのがん医療ネットワークが早期に有効に機能し、二次医療圏毎におかれた地域がん診療連携拠点病院が、その中核的機能を果たすよう、地対協の本委員会が注視し続けなければならないであろう。

表2 乳がん医療ネットワーク：
求められる機能と機能をもつ医療機関名

〔検診〕	
機能	乳がんの検診機能
目標	●がん検診の受診率や精度の向上を図ること
医療機関に求められる事項	<p>○次に掲げる要件を全て満たしていること。ただし、②について、2年以内に整備できるものについては、「暫定認定施設」として認定する。</p> <p>① 日本医学放射線学会の定める使用基準を満たしたマンモグラフィ装置を有していること。</p> <p>② マンモグラフィの撮影は、マンモグラフィ検診精度管理中央委員会の認定試験でBランク以上とされた撮影認定診療放射線技師・医師によって行われること。あるいは、マンモグラフィ検診精度管理中央委員会マンモグラフィ検診画像認定施設であること。</p> <p>③ マンモグラフィの読影は、マンモグラフィ検診精度管理中央委員会の認定試験でBランク以上とされた読影認定医によって、二重読影（他施設へ委託して実施される場合を含む。）が行われること。</p> <p>④ 原則として、視触診を合わせて行うこととし、その場合は、広島県、医師会、乳がん研究会等が行う乳がん検診従事者講習会等を受講し、その資格を得ている医師によって行われること。（他施設へ委託して実施される場合を含む。）</p> <p>⑤ 検診受診者数と検診結果について、定期的に報告（公開）することができること。</p>

〔関係医療機関等一覧〕（検診）

二次保健医療圏	市町名	施設種別	施設名
広島	中区	病院	医療法人財団愛人会 河村病院
	中区	病院	中国電力株式会社中電病院
	中区	病院	国家公務員共済組合連合会 吉島病院
	中区	病院	医療法人あかね会 土谷総合病院
	中区	病院	医療法人社団曙会シムラ病院
	東区	病院	広島鉄道病院
	西区	病院	総合病院福島生協病院
	西区	病院	医療法人厚生堂 長崎病院
	安佐南区	病院	広島医療生活協同組合 広島共立病院
	安佐南区	病院	野村病院
	府中町	病院	マツダ株式会社マツダ病院
	坂町	病院	済生会 広島病院
	中区	診療所	財団法人広島県環境保健協会健康クリニック
	中区	診療所	広島原爆障害対策協議会 健康管理・増進センター
	中区	診療所	財団法人広島県集団検診協会
	中区	診療所	広島中央健診所
	中区	診療所	健康倶楽部 健診クリニック
	中区	診療所	眞明クリニック
	中区	診療所	広島マーククリニック
	中区	診療所	新本クリニック
	南区	診療所	財団法人広島県健康福祉センター
	西区	診療所	アルパーク検診クリニック
	西区	診療所	岡本クリニック
安芸区	診療所	東部健診センター	

〔関係医療機関等一覧〕（検診）

二次保健 医療圏	市町名	施設種別	施設名
広島西	大竹市	病院	独立行政法人 国立病院機構 広島西医療センター
	廿日市市	病院	広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院
呉	呉市	病院	呉芸南病院
	呉市	病院	社会福祉法人恩賜財団広島県済生会 済生会呉病院
	呉市	病院	国家公務員共済組合連合会 呉共済病院
	呉市	病院	マッターホルン病院
広島中央	東広島市	病院	医療法人社団樹章会 本永病院
	東広島市	病院	井野口病院
	東広島市	病院	東広島記念病院
	東広島市	診療所	医療法人大和会 西条ときわクリニック
	竹原市	診療所	医療法人 かわの医院
尾三	三原市	病院	医療法人里仁会 興生総合病院
	三原市	病院	医療法人 宗斉会 須波宗斉会病院
	三原市	病院	三原市医師会病院
	尾道市	病院	広島県厚生農業協同組合連合会 尾道総合病院
福山・府中	福山市	病院	独立行政法人国立病院機構 福山医療センター
	福山市	病院	医療法人定和会 神原病院
	福山市	病院	日本鋼管福山病院
	福山市	病院	福山市民病院
	福山市	病院	医療法人財団竹政会 センtral病院
	福山市	病院	医療法人 K.F 会 福山青葉台病院
	福山市	病院	西福山病院
	福山市	病院	医療法人社団沼南会 沼隈病院
	福山市	病院	公立学校共済組合 中国中央病院
	福山市	病院	陽正会 寺岡記念病院
	福山市	診療所	財団法人中国労働衛生協会福山本部診療所
	福山市	診療所	福山市医師会総合健診センター
	福山市	診療所	うだ胃腸科内科外科クリニック
	福山市	診療所	黒瀬クリニック
	福山市	診療所	医療法人 よしたかクリニック
	府中市	病院	広島県厚生農業協同組合連合会 府中総合病院
	備北	三次市	病院
庄原市		病院	総合病院庄原赤十字病院
庄原市		病院	庄原市立西城市民病院

〔精密診断〕

機能	乳がんの精密診断機能
目標	<ul style="list-style-type: none"> ●精密検査や確定診断を実施すること ●手術適応のない乳房の疾患の経過観察を実施すること
医療機関に求められる事項	<p>○次に掲げる事項を全て満たしていること。ただし、⑩について、5年以内に整備できるものについては、「暫定認定施設」として認定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 乳がん診療ガイドラインに則した診療を実施していること。 ② 認定された検査機関のマンモグラフィ検査においてカテゴリ3以上の評価を受けた者、自覚症状を有する者などに対して、診断のための専門的な検査が実施できること。 ③ 超音波検査が実施できること。 ④ マンモグラフィによる検査が実施できること。 ⑤ 穿刺吸引細胞診 (aspiration biopsy cytology: ABC)、または針生検 (Core needle biopsy: CNB)、または摘出生検が実施できること。(病理診断は、外部委託による場合を含む。) ⑥ MRI・CT・マンモトーム検査が実施できること (他施設へ委託して実施される場合を含む。) ⑦ フォローアップ定期検査施設として、経過を観ることができること。 ⑧ 精密検査結果のフィードバック等、がん検診の精度管理に協力することができること。 ⑨ 地域がん登録を実施していること。 ⑩ 日本乳癌学会乳腺認定医以上の資格を有する医師が常駐 (常勤) していること。

〔関係医療機関等一覧〕 (精密診断)

二次保健医療圏	市町名	施設種別	施設名
広島	中区	病院	広島市立広島市民病院
	中区	病院	広島赤十字・原爆病院
	中区	病院	医療法人財団愛人会 河村病院
	中区	病院	医療法人あかね会 土谷総合病院
	中区	病院	医療法人社団 仁鷹会 たかの橋中央病院
	中区	病院	医療法人社団曙会シムラ病院
	東区	病院	広島鉄道病院
	南区	病院	広島大学病院
	南区	病院	県立広島病院
	安佐南区	病院	広島医療生活協同組合 広島共立病院
	安佐南区	病院	野村病院
	安佐北区	病院	広島市立安佐市民病院
	中区	診療所	広島原爆障害対策協議会 健康管理・増進センター
	中区	診療所	広島マーククリニック
	府中町	病院	マツダ株式会社マツダ病院
	坂町	病院	済生会 広島病院
広島西	大竹市	病院	独立行政法人 国立病院機構 広島西医療センター
	廿日市市	病院	広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院
呉	呉市	病院	独立行政法人労働者健康福祉機構 中国労災病院
	呉市	病院	独立行政法人国立病院機構 呉医療センター
	呉市	病院	社会福祉法人恩賜財団広島県済生会 済生会呉病院
	呉市	病院	国家公務員共済組合連合会 呉共済病院

〔関係医療機関等一覧〕（精密診断）

二次保健 医療圏	市町名	施設種別	施設名
広島中央	東広島市	病院	独立行政法人国立病院機構 東広島医療センター
	東広島市	病院	医療法人社団樹章会 本永病院
	東広島市	病院	井野口病院
	竹原市	診療所	医療法人 かわの医院
尾 三	三原市	病院	医療法人里仁会 興生総合病院
	三原市	病院	三原市医師会病院
	尾道市	病院	広島県厚生農業協同組合連合会 尾道総合病院
	尾道市	病院	尾道市立市民病院
福山・府中	福山市	病院	福山市民病院
	福山市	病院	公立学校共済組合 中国中央病院
	福山市	病院	日本鋼管福山病院
	福山市	病院	西福山病院
	福山市	病院	医療法人財団竹政会 セントラル病院
	福山市	病院	陽正会 寺岡記念病院
	福山市	診療所	福山市医師会総合健診センター
	福山市	診療所	うだ胃腸科内科外科クリニック
	府中市	病院	広島県厚生農業協同組合連合会 府中総合病院
備 北	三次市	病院	市立三次中央病院
	庄原市	病院	総合病院庄原赤十字病院
	庄原市	病院	庄原市立西城市民病院

〔総合診療・専門治療〕

機能	乳がんの総合診断・専門的治療機能
目標	<ul style="list-style-type: none"> ●総合診断を実施すること ●集学的治療を実施すること
医療機関に求められる事項	<p>○次に掲げる要件を全て満たしていること。ただし、⑰～⑳について、5年以内に整備できるものについては、「暫定認定施設」として認定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 乳がん診療ガイドラインに則した診療を実施していること。 ② 病理診断や画像診断等の総合診断が実施できること。 ③ 手術療法及び放射線療法、薬物療法等の集学的治療が実施できること。 ④ 異なる専門分野間の連携によるチーム医療を実施できる体制があること。 ⑤ 手術の施行に当たって、乳房温存手術やセンチネルリンパ節生検が実施できること。 ⑥ 術後の標準的な補助療法が実施できること。 ⑦ 外来での薬物療法を実施していること。(外来化学療法加算届出受理医療機関であること。) ⑧ 治療の初期段階から緩和ケアが実施できること。 ⑨ 専門的な緩和ケアチームを配置していること。 ⑩ 日本乳癌学会乳腺認定医以上の資格を有する医師が常駐(常勤)していること。 ⑪ セカンドオピニオンに対応できること。 ⑫ 地域がん登録及び院内がん登録を実施していること。 ⑬ 相談支援の体制を確保し、情報の収集・発信、患者・家族の交流の支援等を実施していること。 ⑭ 広島県乳がん医療ネットワークフォローアップ治療施設と、診療情報や治療計画を共有するなどの連携が可能であること。(退院後の緩和ケア計画を含む。) ⑮ 原則として、一連の治療が終了後、全身状態の安定が確認されるまで経過を観ることができること。 ⑯ 乳腺外来が設置されていること。または、1年以内に設置ができること。 ⑰ 日本乳癌学会認定施設もしくは関連施設(手術)であること。 ⑱ 日本乳癌学会乳腺専門医の資格を有する医師が常駐(常勤)していること。 ⑲ できれば、同時乳房再建が実施できること。 ⑳ 乳がん専門医を育成する体制があること。

〔関係医療機関等一覧〕(総合診療・専門治療)

二次保健医療圏	市町名	施設種別	施設名
広島	中区	病院	広島市立広島市民病院
	中区	病院	広島赤十字・原爆病院
	南区	病院	広島大学病院
	南区	病院	県立広島病院
	安佐北区	病院	広島市立安佐市民病院
呉	呉市	病院	独立行政法人労働者健康福祉機構 中国労災病院
	呉市	病院	独立行政法人国立病院機構 呉医療センター
広島中央	東広島市	病院	独立行政法人国立病院機構 東広島医療センター
尾三	尾道市	病院	広島県厚生農業協同組合連合会 尾道総合病院
	尾道市	病院	尾道市立市民病院
福山・府中	福山市	病院	福山市民病院
	福山市	病院	公立学校共済組合 中国中央病院
	福山市	病院	独立行政法人国立病院機構 福山医療センター
備北	三次市	病院	市立三次中央病院

〔術後治療・経過観察〕 化学療法実施施設

機能	乳がんの術後治療・経過観察機能
目標	●専門的ながん治療を受けた患者に対する治療後のフォローアップを実施すること
医療機関に求められる事項	○次に掲げる事項を含め、該当する医療機関は乳がん診療ガイドラインに則した診療を実施し、周術期治療施設等と診療情報や治療計画を共有するなどの連携が可能であること ① フォローアップ型の化学療法実施施設として、周術期治療施設と連携しながら治療を行うことができること。 ② 術後の化学療法（ホルモン剤・抗がん剤等）が実施できること。

〔関係医療機関等一覧〕（術後治療・経過観察：化学療法実施施設）

二次保健医療圏	市町名	施設種別	施設名	
広島	中区	病院	広島市立広島市民病院	
	中区	病院	広島記念病院	
	中区	病院	医療法人あかね会 土谷総合病院	
	中区	病院	広島通信病院	
	中区	病院	広島赤十字・原爆病院	
	中区	病院	医療法人社団まりも会八丁堀平松整形外科消化器科病院	
	東区	病院	広島鉄道病院	
	南区	病院	広島大学病院	
	南区	病院	県立広島病院	
	西区	病院	医療法人社団光仁会 梶川病院	
	安佐南区	病院	広島医療生活協同組合 広島共立病院	
	安佐南区	病院	野村病院	
	府中町	病院	マツダ株式会社マツダ病院	
	坂町	病院	済生会 広島病院	
	安芸太田町	病院	安芸太田町加計病院	
	北広島町	病院	北広島町豊平病院	
	中区	診療所	広島マーククリニック	
	東区	診療所	外科胃腸科いとう医院	
	南区	診療所	医療法人健康の風 あずまクリニック放射線科内科	
	南区	診療所	岡田クリニック	
	西区	診療所	岡本クリニック	
	西区	診療所	くしろ外科胃腸科クリニック	
	西区	診療所	川口クリニック	
	安佐南区	診療所	河毛クリニック	
	安佐北区	診療所	西廻クリニック	
	安芸区	診療所	あいクリニック	
	府中町	診療所	高上クリニック	
	広島西	大竹市	病院	独立行政法人 国立病院機構 広島西医療センター
		廿日市市	病院	広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院

[関係医療機関等一覧] (術後治療・経過観察：化学療法実施施設)

二次保健 医療圏	市町名	施設種別	施設名
呉	呉市	病院	独立行政法人労働者健康福祉機構 中国労災病院
	呉市	病院	独立行政法人国立病院機構 呉医療センター
	呉市	病院	社会福祉法人恩賜財団広島県済生会 済生会呉病院
	呉市	病院	国家公務員共済組合連合会 呉共済病院
	呉市	病院	医療法人社団永楽会 前田病院
	呉市	病院	財団法人広島結核予防協会 住吉浜病院
広島中央	東広島市	病院	独立行政法人国立病院機構 東広島医療センター
	東広島市	病院	医療法人社団樹章会 本永病院
	東広島市	病院	井野口病院
	竹原市	診療所	医療法人 かわの医院
尾 三	三原市	病院	医療法人里仁会 興生総合病院
	三原市	病院	三原市医師会病院
	尾道市	病院	広島県厚生農業協同組合連合会 尾道総合病院
	尾道市	病院	公立みつぎ総合病院
福山・府中	福山市	病院	福山市民病院
	福山市	病院	公立学校共済組合 中国中央病院
	福山市	病院	日本鋼管福山病院
	福山市	病院	医療法人社団玄同会 小島病院
	福山市	病院	医療法人村上会 福山回生病院
	福山市	病院	医療法人財団竹政会 セントラル病院
	福山市	病院	医療法人 K.F. 会 福山青葉台病院
	福山市	病院	西福山病院
	福山市	病院	陽正会 寺岡記念病院
	府中市	病院	広島県厚生農業協同組合連合会 府中総合病院
	府中市	病院	医療法人社団みのり会 北川病院
	福山市	診療所	うだ胃腸科内科外科クリニック
	福山市	診療所	医療法人 よしたかクリニック
	福山市	診療所	医療法人 えきや外科クリニック
備 北	三次市	病院	市立三次中央病院
	三次市	診療所	医療法人社団 岡崎医院
	庄原市	病院	こぶしの里病院
	庄原市	病院	庄原市立西城市民病院

〔術後治療・経過観察〕 放射線療法実施施設

機能	乳がんの術後治療・経過観察機能
目標	●専門的ながん治療を受けた患者に対する治療後のフォローアップを実施すること
医療機関に求められる事項	○次に掲げる事項を含め、該当する医療機関は乳がん診療ガイドラインに則した診療を実施し、周術期治療施設等と診療情報や治療計画を共有するなどの連携が可能であること ① 術後の放射線療法が実施できること。 ② 原則として、日本放射線腫瘍学会認定医が常駐（当分の間、非常勤による場合を含む。）していること。

〔関係医療機関等一覧〕（術後治療・経過観察：放射線療法実施施設）

二次保健医療圏	市町名	施設種別	施設名
広島	中区	病院	広島赤十字・原爆病院
	中区	病院	広島市立広島市民病院
	南区	病院	広島大学病院
	南区	病院	県立広島病院
広島西	廿日市市	病院	広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院
呉	呉市	病院	独立行政法人国立病院機構 呉医療センター
	呉市	病院	独立行政法人労働者健康福祉機構 中国労災病院
	呉市	病院	国家公務員共済組合連合会 呉共済病院
広島中央	東広島市	病院	独立行政法人国立病院機構 東広島医療センター
尾三	尾道市	病院	広島県厚生農業協同組合連合会 尾道総合病院
福山・府中	福山市	病院	独立行政法人国立病院機構 福山医療センター
	福山市	病院	福山市民病院
	福山市	病院	公立学校共済組合 中国中央病院
備北	三次市	病院	市立三次中央病院

〔術後治療・経過観察〕 術後リハビリ・後遺症ケア実施施設

機能	乳がんの術後治療・経過観察機能
目標	●専門的ながん治療を受けた患者に対する治療後のフォローアップを実施すること
医療機関に求められる事項	○次に掲げる事項を含め、該当する医療機関は乳がん診療ガイドラインに則した診療を実施し、周術期治療施設等と診療情報や治療計画を共有するなどの連携が可能であること ① 喪失した機能回復のためのリハビリテーションが実施できること。 ② リンパ浮腫に対する治療が実施できること。

〔関係医療機関等一覧〕（術後治療・経過観察：術後リハビリ・後遺症ケア実施施設）

二次保健医療圏	市町名	施設種別	施設名
広島	中区	病院	国家公務員共済組合連合会 広島記念病院
	中区	病院	医療法人あかね会 土谷総合病院
	中区	病院	広島赤十字・原爆病院
	中区	病院	医療法人社団 仁鷹会 たかの橋中央病院
	東区	病院	広島鉄道病院
	南区	病院	広島大学病院
	南区	病院	広島厚生病院
	南区	病院	県立広島病院
	安佐南区	病院	広島医療生活協同組合 広島共立病院
	安佐南区	病院	野村病院
	府中町	病院	マツダ株式会社マツダ病院
	坂町	病院	済生会 広島病院
	安芸太田町	病院	安芸太田町加計病院
	北広島町	病院	北広島町豊平病院
	中区	診療所	サザンクリニック整形外科・内科
	南区	診療所	岡田クリニック
	安芸区	診療所	あいクリニック
広島西	大竹市	病院	独立行政法人 国立病院機構 広島西医療センター
呉	呉市	病院	独立行政法人労働者健康福祉機構 中国労災病院
	呉市	病院	独立行政法人国立病院機構 呉医療センター
	呉市	病院	社会福祉法人恩賜財団広島県済生会 済生会呉病院
	呉市	病院	国家公務員共済組合連合会 呉共済病院
	呉市	病院	医療法人社団永楽会 前田病院
	呉市	診療所	谷口クリニック
広島中央	東広島市	病院	井野口病院
	竹原市	診療所	医療法人 かわの医院

〔関係医療機関等一覧〕（術後治療・経過観察：術後リハビリ・後遺症ケア実施施設）

二次保健 医療圏	市町名	施設種別	施設名
尾 三	三原市	病院	医療法人里仁会 興生総合病院
	尾道市	病院	広島県厚生農業協同組合連合会 尾道総合病院
	尾道市	病院	公立みつぎ総合病院
	尾道市	病院	医療法人社団神田会 木曾病院
福山・府中	福山市	病院	医療法人社団玄同会 小島病院
	福山市	病院	医療法人村上会 福山回生病院
	福山市	病院	福山市民病院
	福山市	病院	医療法人財団竹政会 セントラル病院
	福山市	病院	西福山病院
	福山市	病院	医療法人社団沼南会 沼隈病院
	福山市	病院	公立学校共済組合 中国中央病院
	福山市	病院	陽正会 寺岡記念病院
	府中市	病院	広島県厚生農業協同組合連合会 府中総合病院
福山市	診療所	医療法人 えきや外科クリニック	
備 北	三次市	病院	市立三次中央病院
	庄原市	病院	こぶしの里病院
	庄原市	病院	庄原市立西城市民病院
	三次市	診療所	医療法人社団 岡崎医院

〔術後治療・経過観察〕 術後定期検査施設

機能	乳がんの術後治療・経過観察機能
目標	●専門的ながん治療を受けた患者に対する治療後のフォローアップを実施すること
医療機関に求められる事項	○次に掲げる事項を含め、該当する医療機関は乳がん診療ガイドラインに則した診療を実施し、周術期治療施設等と診療情報や治療計画を共有するなどの連携が可能であること ① 術後の定期検診が実施できること。 ② 超音波検査が実施できること。 ③ 穿刺吸引細胞診 (aspiration biopsy cytology: ABC)、または針生検 (Core needle biopsy: CNB)、または摘出生検が実施できること。(病理診断は、外部委託による場合を含む。) ④ マンモトームによる検査が実施できること。(他施設へ委託して実施される場合を含む。) ⑤ MMG・MRI・CT・骨シンチ・PET-CT 検査が実施できること。(他施設へ委託して実施される場合を含む。)

〔関係医療機関等一覧〕 (術後治療・経過観察：術後定期検査施設)

二次保健医療圏	市町名	施設種別	施設名
広島	中区	病院	国家公務員共済組合連合会 広島記念病院
	中区	病院	医療法人あかね会 土谷総合病院
	中区	病院	広島通信病院
	中区	病院	広島赤十字・原爆病院
	中区	病院	医療法人社団まりも会八丁堀平松整形外科消化器科病院
	中区	病院	医療法人社団 仁鷹会 たかの橋中央病院
	中区	病院	広島市立広島市民病院
	東区	病院	広島鉄道病院
	南区	病院	広島大学病院
	南区	病院	県立広島病院
	西区	病院	総合病院福島生協病院
	西区	病院	医療法人社団光仁会 梶川病院
	安佐南区	病院	広島医療生活協同組合 広島共立病院
	安佐南区	病院	野村病院
	府中町	病院	マツダ株式会社マツダ病院
	坂町	病院	済生会 広島病院
	北広島町	病院	北広島町豊平病院
	中区	診療所	広島マーククリニック
	東区	診療所	外科胃腸科いとう医院
	南区	診療所	中谷外科医院
	南区	診療所	岡田クリニック
	南区	診療所	医療法人健康の風 あずまクリニック放射線科内科
	西区	診療所	岡本クリニック
	西区	診療所	くしろ外科胃腸科クリニック
	西区	診療所	川口クリニック
	安佐南区	診療所	河毛クリニック
	安佐北区	診療所	西廻クリニック
	安芸区	診療所	あいクリニック
	府中町	診療所	高上クリニック

〔関係医療機関等一覧〕（術後治療・経過観察：術後定期検査施設）

二次保健 医療圏	市町名	施設種別	施設名
広島西	大竹市	病院	独立行政法人 国立病院機構 広島西医療センター
	廿日市市	病院	広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院
呉	呉市	病院	独立行政法人国立病院機構 呉医療センター
	呉市	病院	社会福祉法人恩賜財団広島県済生会 済生会呉病院
	呉市	病院	国家公務員共済組合連合会 呉共済病院
	呉市	病院	医療法人社団永楽会 前田病院
	呉市	診療所	谷口クリニック
広島中央	東広島市	病院	医療法人社団樹章会 本永病院
	東広島市	病院	井野口病院
	竹原市	診療所	医療法人 かわの医院
尾三	三原市	病院	医療法人里仁会 興生総合病院
	三原市	病院	三原市医師会病院
	尾道市	病院	広島県厚生農業協同組合連合会 尾道総合病院
	尾道市	病院	公立みつぎ総合病院
	尾道市	病院	医療法人社団神田会 木曾病院
福山・府中	福山市	病院	医療法人社団玄同会 小島病院
	福山市	病院	日本鋼管福山病院
	福山市	病院	医療法人村上会 福山回生病院
	福山市	病院	福山市民病院
	福山市	病院	医療法人財団竹政会 センtral病院
	福山市	病院	医療法人 K.F 会 福山青葉台病院
	福山市	病院	西福山病院
	福山市	病院	医療法人社団沼南会 沼隈病院
	福山市	病院	公立学校共済組合 中国中央病院
	福山市	病院	陽正会 寺岡記念病院
	府中市	病院	広島県厚生農業協同組合連合会 府中総合病院
	福山市	診療所	うだ胃腸科内科外科クリニック
	福山市	診療所	黒瀬クリニック
	福山市	診療所	医療法人 よしたかクリニック
	福山市	診療所	医療法人 えきや外科クリニック
備北	三次市	病院	市立三次中央病院
	庄原市	病院	こぶしの里病院
	庄原市	病院	庄原市立西城市民病院

〔術後治療・経過観察〕 療養支援施設

機能	乳がんの術後治療・経過観察機能
目標	●専門的ながん治療を受けた患者に対する治療後のフォローアップを実施すること
医療機関に求められる事項	○次に掲げる事項を含め、該当する医療機関は乳がん診療ガイドラインに則した診療を実施し、周術期治療施設等と診療情報や治療計画を共有するなどの連携が可能であること (AとBに分類) A ① ホスピス・緩和ケア病棟を有していること。 B ① 在宅療養支援診療所の届出が行われていること。 ② 24時間対応が可能な在宅医療を提供していること。 ③ 看取りを含めた終末期ケアを24時間体制で提供すること。 ④ 疼痛等に対する緩和ケアが実施できること

〔関係医療機関等一覧〕 (術後治療・経過観察：療養支援施設)

二次保健医療圏	市町名	施設種別	施設名
広島	中区	病院	国家公務員共済組合連合会 広島記念病院
	中区	病院	医療法人あかね会 土谷総合病院
	南区	病院	県立広島病院
	西区	病院	医療法人社団光仁会 梶川病院
	府中町	病院	マツダ株式会社マツダ病院
	坂町	病院	済生会 広島病院
	中区	診療所	医療法人社団 妹尾内科
	東区	診療所	外科胃腸科いとう医院
	南区	診療所	岡田クリニック
	西区	診療所	つばさ往診クリニック
	安佐南区	診療所	河毛クリニック
	安佐南区	診療所	安佐在宅診療クリニック
	安芸区	診療所	あいクリニック
	佐伯区	診療所	あおぞら診療所
府中町	診療所	高上クリニック	
呉	呉市	病院	独立行政法人労働者健康福祉機構 中国労災病院
	呉市	病院	独立行政法人国立病院機構 呉医療センター
	呉市	病院	国家公務員共済組合連合会 呉共済病院
	呉市	診療所	医療法人社団有信会 呉記念クリニック
	呉市	診療所	医療法人社団 石井外科診療所
	呉市	診療所	谷口クリニック
広島中央	東広島市	診療所	医療法人社団藤原医院
尾三	尾道市	病院	公立みつぎ総合病院
	尾道市	病院	医療法人社団神田会 木曾病院
	三原市	診療所	かじやま内科循環器科
	尾道市	診療所	医療法人 西医院
	尾道市	診療所	医療法人 森本医院
	尾道市	診療所	田辺クリニック

〔関係医療機関等一覧〕（術後治療・経過観察：療養支援施設）

二次保健 医療圏	市町名	施設種別	施設名
福山・府中	福山市	病院	福山市民病院
	福山市	病院	公立学校共済組合 中国中央病院
	福山市	病院	医療法人社団沼南会 沼隈病院
	福山市	病院	陽正会 寺岡記念病院
	府中市	病院	広島県厚生農業協同組合連合会 府中総合病院
	福山市	診療所	医療法人社団黎明会 さくらの丘クリニック
	福山市	診療所	長外科胃腸科医院
	福山市	診療所	医療法人 えきや外科クリニック
	福山市	診療所	内藤クリニック
	福山市	診療所	徳永医院
	福山市	診療所	池田医院
	府中市	診療所	なんば医院
備北	三次市	診療所	医療法人社団 岡崎医院
	庄原市	病院	庄原市立西城市民病院

広島県地域保健対策協議会 がん対策専門員会

委員長 井内 康輝 広島大学大学院医歯薬学総合研究科
 委員 有田 健一 広島県医師会
 伊藤 勝陽 広島県医師会
 岸本 昭憲 広島市社会局保健部
 迫井 正深 広島県福祉保健部
 鹿田 一成 広島県福祉保健部保健医療局医療対策室
 高杉 敬久 広島県医師会
 榎原 啓之 広島大学大学院医歯薬学総合研究科
 弓削 孟文 広島大学